

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18 : 00~20 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・山本・高橋・梶原
上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	5人	2人	7人

前回の改善計画	アセスメントシート、手順書作成
前回の改善計画に対する取組み結果	手順書は作成しているが、アセスメントができていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		4	3		7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		5	2		7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		6	1		7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者に対し声掛け、様子観察など配慮しており、支援に繋げている・ご利用者に何かあればご家族に連絡、または連絡ノートに記入し伝えている・ご利用者の様子は利用開始の朝のミーティングや連絡ノートにより情報共有している・個人、日々のケースに気づいた事は記入している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・日誌、連絡ノート等で情報がタイムリーに共有できていない・個人の情報がケアプランで示されていない・情報を得られていても文章化できていない事で、職員間で情報の共有ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・情報を得ることで文章化し、職員間で情報も共有をする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18:00~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・梶原・高橋・山本・上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	3人	3人	7人

前回の改善計画	個々のファイルにアセスメントシートを入れ情報収集したことを記入し文章化していく
前回の改善計画に対する取組み結果	会話の中で情報を聞いていても文章化できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		1	4	2	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		1	6		7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		1	6		7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		1	6		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ミーティング等で話し合い対応するようにしている・昨年度に引き続き、誕生日月に「夢をかなえましょう！」と題して「したい事」「行きたいところ」を一人一人にお聞きし実践している・コミュニケーションを図り「歩けなくならないよう…」「元気でいたい」等思いを聞き、日常の過ごし方や体操などアドバイスしている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・意識してご利用者に目標を開けていない・認知症の進行したご利用者が多く、聞き取りが困難になっている	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・意識してご利用者から思いを聞き取りする⇒個々のケースに記載する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・高橋・山本・梶原
上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	3人	4人	7人

前回の改善計画	
アセスメントシートを作って職員が話を聞いて得た情報を記入する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
業務に追われていて、ゆっくり聞き取りができていない 出勤して前日の業務日誌が読めていない	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			3	4	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		6	1		7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		1	6		7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		6	1		7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		5	2		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・看護師に体調変化を報告し早い対応ができている ・送りの時や電話で体調等の変化をご家族に伝えている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自宅での生活環境を理解できていない（「以前の暮らし方」10個以上把握はできていない） ・ご本人の気持ちの変化への対応ができていない（ゆっくり話が聞けていない） ・医療的な処置のいるご利用者が多く、看護師がお休みの時は処置ができない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・1日1人からゆっくり話を聞く時間を作る	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・高橋・山本・梶原
上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	2人	4人	7人

前回の改善計画	
得られた情報を書面に残す	
前回の改善計画に対する取組み結果	
情報は得ているが書面に残し事ができていない	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?			4	3	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?			1	6	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?			2	5	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			1	6	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者の状況により、地域の方や民生委員に相談する事もあった ・連絡ノートのご家族のコメントに対して、必ず返事を返している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者の住む地域の情報収集不足 ・地域の行事等参加したいが、土日が多く参加しづらい	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・得た情報はケース記録に記載する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・高橋・山本・梶原
上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	5人	人	7人

前回の改善計画	
口頭で終わらず記録に残す	
前回の改善計画に対する取組み結果	
記録に残せていない	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	3		7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	1		7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		4	3		7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域のボランティアの方々にお世話になっている (草刈りや大工仕事等) ・「通い」「訪問」「宿泊」をご利用者やご家族の体調不良等、必要に応じて対応している ・ご家族の帰宅に合わせ、夕食を食べて送って行き、21 時ごろに訪問させていただいている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・急な「宿泊」の対応をしたいが、職員の人数に限度があり対応する事が難しい	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・職員体制が整っていない事で、急な宿泊が困難な時は、職員で検討し臨機応変な対応をする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18 : 00 ~20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・高橋・山本・梶原
上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	3人	人	7人

前回の改善計画	溝黒地区のゴミステーションにゴミを出しているの、掃除が気になっています。ゴミステーションの掃除当番に入れてもらう
前回の改善計画に対する取組み結果	溝黒地区の区長さんに相談し、ゴミステーションの掃除当番に入れていただいた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3	4		7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	4	7
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1	1	5	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		6		1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ケアマネや看護師は会議に出席している・地域の方が野菜や花を持って来られたり、こども園の園児が散歩の途中で立ち寄ってくれる・そよまぜ診療所は協力的で、相談したりする	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・自治会の会議参加や地域の活動・イベントに参加できていない。情報が無い・ご利用者の重度化により外に出向くのが困難になっている	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・医療の必要なご利用者が増えている事で、医療との連携を密にしていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

7. 運営

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・高橋・山本・梶原
うえだ・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	3人	4人	7人

前回の改善計画	
地域連絡会について情報を収集し参加する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
情報の収集が出来ていない	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4	3		7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	5		7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	4		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・運営推進会議での意見はすぐに検討している ・ご利用者等からの意見・苦情はすぐ対応している (改善するよう検討している)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域に出向いていないので地域からの意見が入ってこない ・地域の拠点になっていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・運営推進会議等で委員さんから地域の声を聞く	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・高橋・山本・梶原
上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	3人	4人	7人

前回の改善計画	地域のミニデイ等に参加しひばりを知ってもらう
前回の改善計画に対する取組み結果	職員体制が整っていない為、地域に出向けていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		1	6		7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			7		7
③	地域連絡会に参加していますか				7	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		1	5	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・感染症対策委員会が設置され、感染症に対しての研修会に参加している・ヒヤリハットや事故報告等、共有している (ミーティング等で話し合っている)・ベッドで休まれている時は、戸を開けたり、センサーマットを使用している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・長寿に郷の研修会に参加できていない・地域に出向けていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・研修会に参加する事で、スキルアップする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 5 日 (18:00~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 小田垣・松岡・佐野・藤谷・高橋・山本・梶原
上田・林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	5人	人	7人

前回の改善計画	
伝票の入れ間違いを防ぐため、2人の職員のみで確認する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
職員2人での確認ができていない	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	3	4			7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	1	6			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7				7
⑤	適正な個人情報の管理ができていない		6	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ベッドから降りられ転倒の危険性の高いご利用者にはセンサーマットを使用している ・寝ておられる時、ふすまを少し開け動かれる事を見らるようになっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・荷物の入れ間違いがある ・ご利用者について、職員間で情報の共有が出来ていない事で、ついご利用者の前で言う事がある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・日々の連絡ノートや業務日誌を出勤時見ること、情報の共有をする	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 朝来市社会福祉協議会	代表者	伊藤 宣廣	法人・ 事業所 の特徴	法人の理念：だれもが安心して暮らせるまちづくり 自然あふれる与布土地域、近くには与布土温泉と隣には照福こども園があり園児の元気な声と走り回る姿が見れる、とても恵まれた環境
事業所名	小規模多機能施設ひばり	管理者	小田垣 栄		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	人	1人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用者の情報収集し文章化する。地域に出向き当施設を知ってもらう。	ご利用者から色々な話をお聞きするが、聞いたことを文章化できていない。 職員体制も整っていない事で地域に出向く事ができていない。	日々の業務に追われているため、ゆっくりご利用者と向き合う時間がない。 お話をお聞きするだけで、なかなか文章に残せない。 簡単に文章化できるようなシステムはないのか？	情報を得ることで文章化し、職員間で情報共有する。
B. 事業所のしつらえ・環境	お弁当箱の置き場所を検討する。来客があればわかるよう玄関にセンサーを設置する。	お弁当箱の置き場所を決めて置いている。 季節に合った壁画を作成している。 駐車場の横の小さい畑に野菜を作り、味噌汁の具として食べていただいた。	玄関やホール壁には季節感ある飾り物がしてあり、雰囲気が良い。 職員の元気な笑顔が見られる。	施設内の草が気になるが、ボランティアだけでは間に合わない為、来年度はシルバーに頼むよう調整した。
C. 事業所と地域のかかわり	地域のミニデイやふれあい喫茶等に参加し、施設説明をする事も検討する。	地域の行事に参加する意思はあるが、行事が日曜日が多く出にくい。 ゴミステーションの掃除当番に入れていただいた。	チラシを作成し地域に配布する事もひとつ。 どんどんふれあい喫茶に来て下さい。 地域の行事に参加する時に職員が不足しているなら、お手伝いします。	地域のふれあい喫茶等に参加する。 こども園の行事を把握し参加出来る時は参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	誕生日月には、「夢をかなえましょう」と題してご利用者の行きたい所、したい事をお聞きし外出しています。	誕生月にはご利用者から希望を聞いて外出できた。今年は「死ぬまでに福知山城を見たい」と言われたご利用者のために福知山城	外出、外食等の機会は増えているが、地域に出る機会を増やすことも必要。 近隣や民生委員の意見をお聞き	家族等の思いを聞き共有したい。 区長、民生委員とのかかわりを持つ。

	<p>回覧板や行事の案内状を見て、地域の行事等に出席できるよう助言する。 区長、民生委員に連絡を取りながら地域との繋がりを持つようにする。</p>	<p>を見に行きとても喜んでいただいた。 民生委員の意見等をお聞きして支援に繋げたケースがあった。</p>	<p>し支援に繋げたケースがあった。</p>	
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進委員から地域の情報をお聞きする事も会議に取り入れる。</p>	<p>地域の情報をお聞きする事ができたが、支援に繋がっていない。 当施設のご利用者の件で意見をお聞きする事ができた。</p>	<p>ご利用者の情報や施設の取り組みの情報のみになっている。 現場のスタッフも会議に参加する事で現場の様子も知っていただけるのではないかな。</p>	<p>運営推進会議にスタッフも出席する。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>毎日施設内の移動時には、避難訓練だと思い、職員の誘導で移動して頂くようにしている。 隣の照福こども園が避難訓練されているので、参加させてもらう事も検討する。</p>	<p>施設内の移動時には、職員全員で意識しながら、誘導する事ができている。 こども園の行事が把握できていない。</p>	<p>地域の避難訓練に参加する事で、避難するか、そのまま施設に留まる方が安全なのか把握できるのではないかな。</p>	<p>地域の避難訓練に参加する。</p>

